

評価結果反映報告書

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センターの平成 29 年度評価結果及び第二期中期目標期間評価結果の主な反映状況

地方独立行政法人法（平成 15 年法律第 118 号）第 29 条に基づく評価結果の業務運営の改善等への反映状況については、以下のとおりである。

項目番号	平成 29 年度評価及び第二期中期目標期間評価において改善・充実を求められた事項	平成 30 年度の業務運営等への反映状況
項目 7	更なる地域連携の強化に向けた取組を期待する。	更なる連携強化のため、医療機関への訪問や各医師会訪問・各種セミナー・C P C の開催、地域連携NEWSの発行、WEB上での外来予約、検査予約枠の設置などに取り組み、連携医療機関の増加や連携医の確保に向け、着実に対応した。
項目 13	研究成果の普及及び社会還元強化に向けた取組を期待する。	臨床研究法や各種倫理指針に基づく厳正な倫理審査の運営を行うなど、研究者や臨床医師が行う研究を包括的に支援する組織「健康長寿イノベーションセンター（H A I C）」を設立・運営するとともに、「東京都健康長寿医療センター老年学・老年医学公開講座」や積極的なプレス発表を通じて、当センターが実施する最新の高齢者医療や、フレイル等について周知、普及した。
項目 17	内部統制の強化に向けた体制の整備及び取組の充実に向けた取組を期待する。	情報セキュリティの維持・向上に資することを目的として、情報セキュリティポリシーの遵守状況について臨時監査を実施したほか、これまで行っていない経営分析手法を試みるなど、内部統制の強化に向けた取組を図った。
項目 18, 19	収支改善に向けた取組を期待する。	当センターが比較的患者を獲得できていないと考えられるエリアにおける、一般者向け及び医療機関、地域福祉施設、消防署等向けの 2 部セミナー（「守ろう豊かな老後と健康長寿」）を実施したほか、診療報酬請求の根拠となる診療録記載を確実にを行うための講演会や、電子カルテ操作説明会を定期的に行った。